

予算特別委員会

総括質疑

深見 迪 議員

● 通学路、歩道除雪の徹底を。

● さくら保育園、町立幼稚園の合築に伴う幼保一元化の見直しは

林 博 議員

● 保育園、幼稚園の園児の保育内容はどのように違うのか

● スクールバスの運行は、責任を持って学校敷地内まで児童、生徒を届けるべきでは

● 標茶高校の来年度の生徒確保に向けての対応は

合築間近の町立幼稚園



● インフルエンザ予防接種の児童、生徒への対応について

● 学童保育の町有施設以外の設置は可能か。けがや施設破損が生じた場合どう対応しているか

本多 耕平 議員

● 本町の「防衛施設周辺の生活環境の整備」の事業の経過と今後の事業の取り組みを明らかにされたい

後藤 勲 議員

● 日本パークゴルフ協会認定後の常盤パークゴルフ場の今後の管理運営について

● 少量の降雪にもかかわらず町全体の除雪を行ったのはなぜなのか

黒沼 俊幸 議員

● 畜産担い手事業の草地整備計画はどのように進んでいるか

● あぐら牧場直営の沼幌牧場はどのようなになるか

館田 賢治 議員



3月で閉校される磯分内中学校

● 町立病院、窓口での精算時間短縮への対応について

● 標茶町食材供給施設「ピルカトウロ」の冬期間の営業方針について

● 交付税収入の今後の見込みと財政調整基金の基金積立と合わせて町内景気の動向について

平成22年度
決算を認定

平成22年度の決算審査報告が、決算審査特別委員会委員長から提出され、12月6日の第4回定例会で採決し、議会はこれを認定しました。決算審査にあたって3名21件の総括質疑が行われました。

項目	平成22年度決算額
一般会計 歳入決算	126億4,802万円
歳出決算	125億1,724万円
差引	1億3,078万円
特別会計 歳入決算	34億5,761万円
歳出決算	34億1,519万円
公営企業会計 歳入決算	14億6,606万円
歳出決算	14億6,804万円
差引	4,044万円

平成二十二年 決算審査特別委員会

総括質疑

深見 迪 議員

- 標茶町の子どもたちの基礎学力はついているか
- 新学習指導要領は学習内容が増え難しくなったのではないか
- 不登校やいじめを抱えている子の学力はどうか
- 少人数学級についての効果について聞く
- コミュニティースクールについての見解を聞く
- 本町でも教職員の服務実態調査を行うのか
- 教職員の長時間残業の実態を調査すべきではないか
- 放射線教育について行くべきではないか
- 生活道路での通学安全指導の徹底を

本多 耕平 議員

- 平成十一年に、離農した農家より寄附された農機具の公開展示を、早くするべきではないか
- 町有地（人工林）の運用を資産運用と捉え、計画を組むべきと考える

館田 賢治 議員

- 町が行ってきた行革についての監査員の評価を聞く
- 高齢者事業団への補助金について
- 公共施設の貸付について
- 健康対策について
- 軽費老人ホームへの生活支援員の配置について
- 委託料の入札執行のあり方について
- 町の車輛管理について

- 虹別オートキャンプ場の経済効果と今後の対策について
- 塘路の食材供給施設について
- 鵜の家かや沼、浄化槽に対する経費の取り扱いについて

陳情 第1号

標茶町も太陽光発電装置設置者に近隣市町村並の補助制度確立要請に関する陳情

審査の結果

総務経済委員会では審査した結果、陳情の趣旨は妥当として採択すべきものと決定し、その後本会議で採択されました。

陳情 第2号

TPP参加反対に関する陳情

審査の結果

総務経済委員会では審査し

た結果、陳情の趣旨は妥当として採択すべきものと決定し、その後本会議で採択されました。



TPP 反対釰根集会

意見書

意見書第十八号

原子力損害の賠償に関する意見書

国において東京電力(株)による関係事業所への損害賠償について、こうむった損害の実情に応じ適切かつ迅速に行われるよう責任を強く要望したものです。

意見書第十九号

子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチンの定期接種化を求める意見書

一、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチンを予防接種法による定期接種の対象とするのと。

二、平成二十三年度末までとなつている国の補助事業が期限切れになれば、公費助成を打ち切らざるを得ない自治体も出てくる事から、上記の定期接種化が二十三年度末までに間に合わない場合は、補助事業を延長すること。を求めたものです。

意見書第二十号

「子ども・子育て新システム」の撤回を求める意見書

一、すべての子どもの健や